

◎北九州市教育施設の設置及び管理に関する条例（昭和 47 年 3 月 30 日 条例第 8 号）（抜粋）

（指定管理者）

第 9 条 教育委員会は、社会教育施設及び北九州市立思永中学校の温水プール(以下「社会教育施設等」という。)の設置の目的を効果的に達成するため必要があると認めるときは、当該社会教育施設等の管理(北九州市立思永中学校の温水プールにあっては、学校教育法(昭和 22 年法律第 26 号)第 137 条の規定に基づき学校教育上支障のない範囲内で市民の使用に供する際の管理に限る。)を指定管理者に行わせることができる。

（指定管理者の指定の手続）

第 9 条の 2 指定管理者の指定を受けようとするものは、教育委員会が別に定める申請書に当該社会教育施設等の管理に関する事業計画書その他規則で定める書類を添えて教育委員会に申請しなければならない。

2 前項に規定する申請があったときは、教育委員会は、事業計画書の内容、事業計画書に従い社会教育施設等の管理を安定して行う能力等を審査の上、最も適当であると認めたものを指定管理者として指定する。

（指定管理者が行う業務）

第 9 条の 3 指定管理者が行う社会教育施設等の管理の業務は、次のとおりとする。

- (1) 社会教育施設等の維持管理に関すること。
- (2) 社会教育施設の使用の許可に関すること。
- (3) 前 2 号に掲げるもののほか、教育委員会が別に定める業務

（指定管理者が行う管理の基準）

第 9 条の 4 指定管理者は、法令、この条例、この条例に基づく規則その他教育委員会の定めるところに従い社会教育施設等の管理を行わなければならない。

（指定管理者等の秘密保持義務）

第 9 条の 5 指定管理者の役員若しくは職員若しくはその構成員又はこれらの者であった者は、社会教育施設等の管理に関して知り得た秘密を漏らし、又は当該社会教育施設等の管理の業務以外の目的のために使用してはならない。